



信号情報活用運転支援システムによるエコドライブ 推進事業(警察庁連携事業)

平成28年度予算(案)
100百万円(新規)

事業目的・概要等

背景・目的

- エコドライブは、燃料消費を抑え、もって大気汚染物質及び温室効果ガスの排出を減少させる「地球にやさしい運転」ということが出来る。
- しかし、実際の運転場面においては、多くの車両がそれぞれの判断で運転するため、運転者個人による努力にはおのずと限界がある。
- そこで、新たな技術「信号情報活用運転支援システム」を活用し、最新のICTの力で多くの車に均一の信号の情報を提供し、それによって斉一な交通流を作り出し、エコドライブの実施を支援する。

事業概要

信号情報活用運転支援システム用車載機購入補助事業(100百万円)

- 都心部を頻繁に運行するリース車両を対象に、信号情報活用運転支援システムを用いたエコドライブ支援装置(車載機)の導入を支援する。

期待される効果

- 普及初期段階にある次世代型光ビーコンの機能を活かした信号情報活用運転支援システムの導入加速を支援する。
- 上記により、エコドライブの一層の浸透を目指し、交通分野の約8割を占める自動車由来のCO2排出削減を図る。

事業スキーム

補助対象：民間事業者(自動車リース業者)
補助割合：1/4(上限5万円/機、貸出し先は中小事業者に限る)
実施期間：最大3年間(平成28年～平成30年)

【事業の流れ】

